

川崎市バス事業 次期経営健全化計画 『川崎市バス事業 ステージアップ・プラン』の策定について



1 新たな経営健全化計画策定の背景

市バス事業は、平成17年度から経営健全化計画「川崎市バス事業 ニュー・ステージプラン」に基づき、経営改善やお客様サービスの向上を推進しています。しかしながら、市バス事業運営の根幹となる乗車人員は、景気動向等により依然として先行きが不透明な状況であり、高齢化の進展、地球温暖化対策など、市バス事業を取り巻く環境は大きく変化しています。

今後も市民やお客様の大切な交通手段を確保し、市バス事業を取り巻く環境変化に的確に対応するために、持続可能な経営基盤の確立が必要であるため、新たな経営健全化計画「川崎市バス事業 ステージアップ・プラン」(素案)を策定し、パブリックコメントを行い市民の皆様やお客様に御意見を募集しました。寄せられた御意見を踏まえて「川崎市バス事業 ステージアップ・プラン」を策定しましたので、公表いたします。

2 川崎市バス事業 ステージアップ・プラン

- (1) 目標 サービススタンダードを構築し、数値目標の設定により、市バスサービスの向上を図り、お客様の満足度を高めるように努めます。
お客様のニーズや需要動向を踏まえて、増客、増収に向けた取組を展開するとともに、経営改善を推進し、計画期間最終年度の単年度収支均衡と計画期間後における持続可能な経営基盤を確立します。
- (2) 計画期間 平成21年度から平成25年度までの5箇年間
- (3) 目標実現に向けた重点施策
 - 重点施策 1 安全・安心な輸送サービスに向けて
運輸安全マネジメントに基づく取組の充実、ドライブレコーダーの計画的導入 など
 - 重点施策 2 お客様満足度の向上に向けて
路線再編、ダイヤ改正、市バスサービススタンダードの構築 など
 - 重点施策 3 社会的要請への対応と地域貢献について
バス車両のバリアフリー化、低公害化、地域交通手段の確保 など
 - 重点施策 4 経営力の強化に向けて
管理の受委託の拡大 など
 - 重点施策 5 組織の活性化と職員の意識改革について
意識改革の徹底によるサービス精神の醸成 など
- (4) (仮称)経営アドバイザー・ボードの設置
外部有識者で構成し、ステージアップ・プラン進捗状況の点検・評価や市バス重要事項に関する経営判断や事業運営の意思決定に当たり助言や意見をいただき、事業運営に反映していきます。
- (5) 一般会計繰入金の見直し
公営バス事業としての市バス事業の意義・役割を踏まえて、一般会計が負担すべきと整理された繰入金については、さらなる経営改善に取り組むことにより、その縮減に努めます。

3 問い合わせ先

川崎市役所 交通局 企画管理部 経営企画課 電話 044 - 200 - 3221